

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21に賛同し、エコ対応住宅に対する住宅ローンの金利優遇を実施している。 ・太陽光発電専用ローン、空屋解体・活用ローンなど			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPにて「地域密着型金融推進計画」「地球環境の向上への取組」を地域や利用者に対する積極的な情報発信をしている。													12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・2013年度より、豊支店へ太陽光パネルを設置し、グリーン電力の使用に努めている。						7.2								13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・環境にやさしい素材のエコクロスを使用したカーボンオフセット通帳を使用している。 ・当金庫ディスクロージャーレポートは、FSCの責任ある森林管理の規格を満たした認証林の紙を利用し、当金庫策定の「倫理要綱（コンプライアンスマニュアル）」に汚職・贈収賄防止項目を設け、職員に周知を図る他、定期的に研修を行なっている。													12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・当金庫策定の「倫理要綱（コンプライアンスマニュアル）」により、職員に周知を図っている。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・当金庫策定の「倫理要綱（コンプライアンスマニュアル）」により、職員に周知を図っている。																		16	
24	公正な事業 慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・当金庫策定の主要なキャラクターについて、商標を取得・管理している。								8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護基本規程・特定個人情報取扱規程・外部委託管理規程により、個人情報の適切な保護と利用を図っている。																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物の外国との金融取引に対し、マネーロンダリング防止マニュアルを作成し、マネーロンダリング防止対策を講じるとともに、リスク評価している。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・信用金庫行動綱領本文・細則により、取引先の人権侵害防止等の取組や倫理面の対応について認識を共有し行動している。					5			8		10				12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・金融商品に係る勧誘方針、保険募集指針等を策定し、勧誘の適正の確保を図っている。 ・各種取扱商品について、取扱要領を作成している。			3.9											12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など苦情トラブル相談事案等処理規程で仕組みを構築している。														9					
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境にやさしい素材のエコクロスを使用したカーボンオフセット通帳を使用している。							6							12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・地域や企業が抱える課題を把握する活動である、地方創生プロジェクト『歩み』の活動を行っており、地域企業の課題解決に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・当金庫の基本方針を定め、具体的なステークホルダーに対する施策等を「中期経営計画」および「単年度業務推進計画」によって策定している。				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・森林の里親促進事業に参加しており、松本市岡田財産区、芥子坊主山の紅葉の植林活動を実施している。 ・「信用金庫の日」の事業として、一斉清掃および献血を毎年実施している。				4									11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・全国各地で行われる、商談会を取引先に案内し、商品・製品を全国に発信している。										8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・基本方針、基本理念、行動理念を明文化している。 ・内部管理基本方針を定め、業務の健全性、適切性を確保するための態勢整備をしている。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・当金庫制定の「倫理要綱（コンプライアンスマニュアル）」により、職員に周知を図るとともに定期的なコンプライアンス研修の実施により一層の対応強化を																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者(担当役員)、担当部署などの体制整備をしている。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・当金庫の基本方針を定め、具体的なステークホルダーに対する施策等を「中期経営計画」および「単年度業務推進計画」によって策定している。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスク管理に関する基本方針を定め、リスク管理を経営上の重要課題と位置づけ、リスク管理体制の整備に取り組んでいる。																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・信用金庫行動綱領本文・細則、当金庫倫理要綱(コンプライアンスマニュアル)により、企業の社会的責任について明文化し、整備している。																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事業継続計画 (BCP) を策定し、定期的に訓練を実施している。											9		11		13	13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・取引先企業向けにセミナーを実施し、事業承継対策を周知している。また、外部機関との連携により事業承継支援を行っている。										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）